



2025年度 後期
学生による授業改善アンケート集計結果

大学院看護学研究科 修士課程

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】		3
2. 授業改善アンケート質問項目一覧	【演習】		4
3. 授業改善アンケート質問項目一覧	【実習】		5
4. 授業改善アンケート結果	【講義-全体】		6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】		7
6. 授業改善アンケート結果	【演習-全体】		11
7. 教員からのコメント一覧	【演習】		12
8. 授業改善アンケート結果	【実習-全体】		13
9. 教員からのコメント一覧	【実習】		14

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	課題提示の方法は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容や範囲は適切であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	授業の進行速度は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	あなたは授業に意欲的/ 主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業に対して、どのような問題意識や期待をもっていったか、聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
18	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	使用した教材（テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等）は授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員によるデモンストレーション／ファシリテーション（進行）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方等）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	学生への指示や配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	グループ等の人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に授業内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

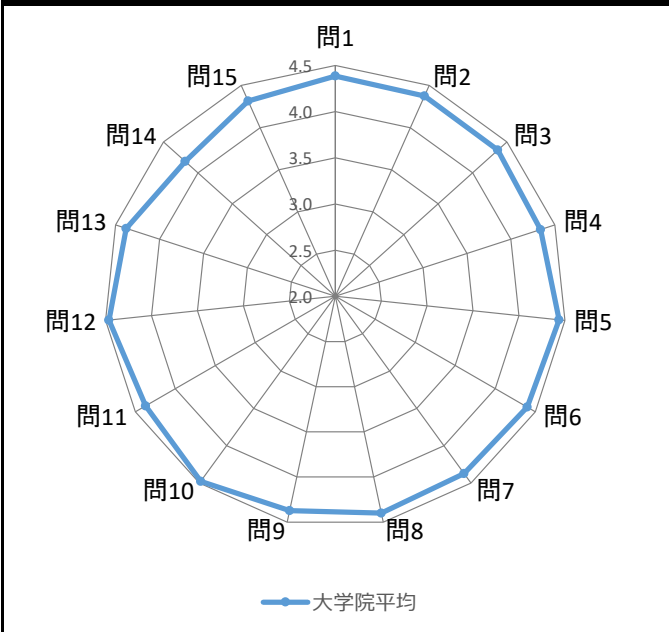
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	私は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

大 学 院		履修者数	414	回答率	
		回 答 数	紙	348	84.1%
			WEB	0	0.0%
					84.1%

■質問別回答内訳と得点

番号	内 容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均
1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	176		137		30		4.39
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	182		126		31		4.37
3	課題提示の方法は適切だった。	184		123		30		4.37
4	授業の内容や範囲は適切であった。	177		119		44		4.34
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	196		116		31		4.44
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	195		109		34		4.40
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	183		122		35		4.37
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	184		127		30		4.40
9	授業の進行速度は適切だった。	182		122		38		4.37
10	教員の熱意が伝わってきた。	212		101		26		4.48
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	189		116		30		4.37
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	206		105		30		4.46
13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	172		138		36		4.38
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	143		133		62		4.18
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	158		143		41		4.32
問1～15全問平均								4.38

■大学院平均



グラフ凡例	配点	問1～15
	5	強くそう思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	無回答/不明

＜質問別回答内訳＞
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M01219	災害看護学特講Ⅴ	内木 美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。ご意見の中に、外部の看護以外の講師からの講義で視野を広めることができたこと、学生同士の活発な意見交換ができて自身の考えが深まったこと等を書かれおり、良い学びができたのではないかと思います。ご意見を今後の授業に活かしていきます。
M01314	英語講読Ⅱ	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 これを励みにより良い授業を目指します。 また、頂いたコメントを参考に授業改善に努めます。
M01319	情報科学特講	松浦 常夫	力を入れて授業に臨んだつもりでしたが、評価があまり高くなかったのが残念です。
M50102	基礎看護学特講Ⅱ	川原 由佳里・細野 知子	医療倫理に関する科目です。テキストを抄読し、討論することで複雑な概念や論理展開の方法について学ぶことができました。
M50202	がん看護学特講Ⅱ	守田 美奈子	2025年度は、高い授業評価結果を得ました。 看護理論とがん看護領域の関連を理解していただける内容だったとコメント欄にありますので、この方法を継続したいと思います。 この授業では、がん看護実践との関連で知っておきたい理論として、中範囲理論を取り上げていますが、大理論も学びたいのご意見もありました。 他の科目との重複がないかどうかを確認しながら、導入していけたらと考えております。
M50204	がん看護学特講Ⅳ	吉田みつ子	受講者が少ないためプレゼンテーションが大変だったと思いますが、毎回有意義なディスカッションができたと思います。災害看護という視点からのサバイバー支援について、他領域の院生、教員と学びを深めることができた点も大変良かったと思います。
M50205	がん看護学特講Ⅴ	吉田みつ子	看取りに関する様々なエビデンスと受講者の実践経験を照らし合わせながら、実際にどうするかという臨床に根差したディスカッションが大変興味深かったです。
M50401	成人看護学特講Ⅰ	本庄 恵子	授業改善アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございます。 皆さんが主体的に取組み、満足感が高かったことが伝わってまいりました。今後もみなさんの学びにつながるような授業を心がけてまいります。
M50503	クリティカルケア看護学特講Ⅲ	三浦 英恵	急性・重症患者の治療や管理、処置について、医師から講義を受けることで、最新の知見を得ることにつながったことが伺えました。今後もみなさんの学びが深まるように支援していきたいと思います。
M50504	クリティカルケア看護学特講Ⅳ	三浦 英恵	クリティカル期にある人々とその家族の選択や尊厳に関する知見や、倫理的課題への方略について理解が深まったことが伺えました。今後もみなさんの興味関心のあるテーマを通して、臨床とのつながりや研究課題について考えが深められるように支援していきたいと思います。
M50603	慢性看護学特講Ⅲ	本庄 恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。みなさんが主体的に取り組み、満足感が高いことが伝わってまいりました。 今後もみなさんにとって満足度の高い授業となるように心がけたいと思います。
M50604	慢性看護学特講Ⅳ	本庄 恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。授業に主体的に取り組むことができ、学びを深められ、満足度の高いことが伝わってまいりました。 今後もみなさんにとって満足度の高い授業となるように心掛けたいと思います。どうもありがとうございました。
M50703	老年看護学特講Ⅲ	住谷 ゆかり	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。皆さんが経験された事例を丁寧に振り返り、高齢者やご家族に対する高度な看護判断にもとづいた看護援助について活発にディスカッションしながら学びを深めることができたようでよかったです。今後も、有意義な授業となるよう工夫を重ねていきたいと思います。
M50704	老年看護学特講Ⅳ	田中 孝美	授業改善アンケートのご協力をありがとうございました。科目内容に関し、現場や地域の状況とてらしあわせて、意見交換を積極的に行い、理解が深まったことが伝わってまいりました。制度・政策は、今まさにダイナミックな変革が行われているところですので、歴史や経緯の適切な理解をもとに、これから生きる人々にとってのよりよい仕組みへの意見や、制度政策への提言など、知識を更新しながら役割発揮につなげていただけることを願っています。
M50802	精神保健看護学特講Ⅱ	古城門 靖子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。精神保健看護学特講?について、学びを深められたことがわかりました。 今後にいかしてまいります。

M51003	看護教育学特講Ⅲ	西田 朋子	ほとんどの回答が「強くそう思う」「そう思う」でした。 看護継続教育でよく活用される理論を学ぶこと、自身のキャリア分析をすることが大きな目的でしたが、皆さん前向きに取り組んでくださったことを嬉しく思います。 理論はわかりづらいこともありますが、臨床での出来事をイメージしながら学びを深めることができた、わかりやすかったとの意見もいただきました。 これからも皆さんとの対話を通して、理論をより実践的に学んでいけたらと思います。 ありがとうございました。
M51004	看護教育学特講Ⅳ	佐々木 幾美	授業改善アンケートに回答くださり、ありがとうございます。 学校経営というほとんど馴染みがない内容に対して大学院生の皆さんが努力して学んでくださった結果、よい授業評価をいただけたと考えています。 授業資料（プレゼンテーション資料）の枚数の目安については、事前にお伝えするよう改善いたします。
M51005	看護教育学特講Ⅴ	佐々木 幾美・西田 朋子	授業改善アンケートに回答くださり、ありがとうございます。 授業構成について、理解が進むように展開されていることを評価していただきました。また、様々な学校の教員の比較を興味深かったという意見をいただきました。 参考文献は初回の授業時に提示しておりますが、今後はシラバスに掲載するように変更していきます。
M51006	看護教育学特講Ⅵ	佐々木 幾美	授業改善アンケートに回答くださり、ありがとうございます。 この授業では、後半にカリキュラム作成をしていますが、カリキュラム作成を通しての学びが深まったという意見をいただきました。 また、履修者全員がグループワークに積極的に参加したことも大きな学びにつながったと評価しております。 次年度も同様に進めていきたいと考えております。
M51103	看護管理学特講Ⅲ	安部・小川	授業改善アンケートにご回答いただきありがとうございます。この授業科目は今年度から開始されたものです。教員間での内容と方法のすりあわせをより丁寧に行いたいと考えます。ご意見いただきありがとうございます。
M51105	看護管理学特講Ⅴ/看護管理学特講Ⅱ	小川 圭子	受講者1名の授業であり他院生とのディスカッションができなかったことが残念でした。ゲストにいらしていただくなど、ディスカッションができる工夫が必要でした。 担当講師は3名で、集中講義もあり、それぞれの講師が個別の課題や質問に答えられて分析・対策などが具体的に進められたということで良かったです。
M51106	看護管理学特講Ⅵ/病院管理論	小川 圭子	看護管理をする上で施設の視点から質評価・対策を考える授業でした。建築・安全・労務を専門とする講師の授業を含め広い視点で学んでいただけて良かったです。
M51207	災害看護学特講Ⅲ	内木 美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。前期から積み重ねてきた学びがより深まったこと、講義内容を夏の実習の学びを結び付けて実践的に理解されたとのこと、良かったと思います。ご意見を今後の授業に活かしていきます。
M51208	災害看護学特講Ⅳ	内木 美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。災害に関する法律や制度について学びを深めたいと考え取り組んでくださいました。授業では、法律における範囲や責任について学べてよかったとの意見がありました。ご意見を今後の授業に活かしていきます。
M51301	H S H 特講Ⅰ-1	松浦 常夫	よく予習して授業に臨みましたが、学生からの評価がそれほど高くなかったのが残念です。
M51302	H S H 特講Ⅰ-2	松浦 常夫	しっかりと準備して授業に取り組みましたが、統計という科目のせいか、学生に理解してもらうのに苦労しました。
M51305	H S H 特講Ⅲ-1	鷹田 佳典	今年度初めて担当する科目で、手探りしながら授業を実施した面もありました。今年度は文献抄読という形をとりましたが、受講者間の議論を促すような働きかけが足りていなかったようですので、その点は次年度に改善したいと思います。
M51306	H S H 特講Ⅲ-2	遠藤 公久	評価ありがとうございます。3名つ少ない授業でしたので、各人合わせて一緒に考えていける授業を試みました。
M51307	HS H 特講Ⅳ-1	遠藤花子	アンケートのご協力、ありがとうございました。 お一人でしたので、負担も多かったかもしれませんが、積極的にご参加いただき、ありがとうございました。
M51310	H S H 特講Ⅳ-4	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 これを励みにより良い授業を目指します。 また、頂いたコメントを参考に授業改善に努めます。
M51402	看護科学特講	川原 由佳里	さまざまな看護に関連する概念を検討する授業をしました。難しい文献にもよく取り組んでいたと思います。理解を深めるためのディスカッションをさらに充実させていきたいと思っています。

M51403	エビデンス・ベースド・ヘルスプロモーション	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。皆さんが積極的に学び合うことで、理解を深められていました。ここで学んだことをこれからも活かしてください。
M51502	看護管理論	安部陽子	授業評価アンケートに回答いただきありがとうございました。プロジェクト・マネジメントは、科目としては新しい内容でしたので、どのように受け取られるかな、と思っていました。しかし、臨地でリーダーシップをとっていく看護師には必要な内容だという点をご理解いただけて安心しました。すでに、実習に行かれていた方が多かったためかもしれません。組織分析については、最初に講義をするのですが、分量的に少ない可能性もあります。今年度は、プロジェクト・マネジメントをグループで行いましたが、組織分析から個別で行うことも検討していきたいと考えます。
M51503	看護理論	川原 由佳里	理論を学ぶことは新たな視点や考え方を知ることでもあります。修士課程では、それまでの実践や教育の経験をあらためて振り返るうえで、よい学習体験になっていると感じています。
M51504	コンサルテーション論	古城門 靖子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。コンサルテーション論について、学びを深められたことがわかりました。 授業運営に関する貴重なご意見は、今後にかかしてまいります。
M51505	看護倫理	吉田みつ子	みなさんのご協力のもと、自由な雰囲気、有意義なディスカッションができたと思います。ロールプレイの方法、役割分担については、もう少し工夫し、いろいろな役割を経験できるようにしてまいりたいと思います。
M51506	看護政策論	安部陽子	授業評価アンケートに回答いただきありがとうございました。例年、グループ分けのことでご意見をいただきます。多様な方がいる中で、落としどころを見つけることも政策の授業では必要な学びであるのではないかと考えています。今年度は、政策提言の資料として、米国のイシューブリーフを見本にしました。振り返って、日本の環境ではポンチ絵等をつかった資料の方がよさそうでしたので、そのようにしたいと思います。
M51507	フィジカルアセスメント	田中 孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 フィジカルアセスメントについて、これまでの経験と知識・手技を振り返り、技術演習やグループワークの中で学びを深められたことが伝わってきました。 授業運営に関する貴重なご意見は、今後にかかしてまいります。
M51509	臨床薬理学	石田 耕太	今回のアンケートより、「専門性が十分ではなかった」という改善点、「新しい分野を学べた」「レクチャーが楽しかった」という肯定点がありました。薬理学について予めどのような内容を学びたいという事前の調査が必要と思いました。もう少し興味を持てる授業に改善したいと思います。
N00102	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究論	齋藤・新田	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、評価としては良好で安堵いたしました。
N00464	地域母子保健Ⅱ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が高かったことを確認いたしました。各チームとも素晴らしいプロジェクト学習を収められていました。
N50102	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅱ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が高かったことを確認いたしました。積極的に学ばれていたが故かと思います。ここでの学びを次に活かしていきましょう。
N50103	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅲ	新田真弓	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、よい評価をいただけて安堵いたしました。
N50171	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究Ⅰ	新田真弓	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、よい評価をいただけて安堵いたしました。
N50172	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究Ⅱ	新田真弓	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、よい評価をいただけて安堵いたしました。
N50202	国際保健助産論Ⅱ	加藤千穂	受講者が少なく、学生同士の学びを共有する時間がつくれず申し訳ありませんでした。 主に教員とのディスカッションでしたが、ご自身の関心に沿って丁寧に学んでおられたと思います。ぜひ研究に生かしてください。
N50203	国際保健助産論Ⅲ	稲田 千晴	皆さんが熱心に学んでいただけて大変嬉しく思います。 この先混沌とした国際情勢の中で活躍する皆様にとって、今回の知識が少しでも助けになれば嬉しいです。 引き続き熱意を持って魅力ある授業が提供できるように、努力いたします。
N50271	リプロダクティブ・ヘルスケア研究Ⅰ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が得られたことを確認いたしました。引き続き取り組んでいきましょう。

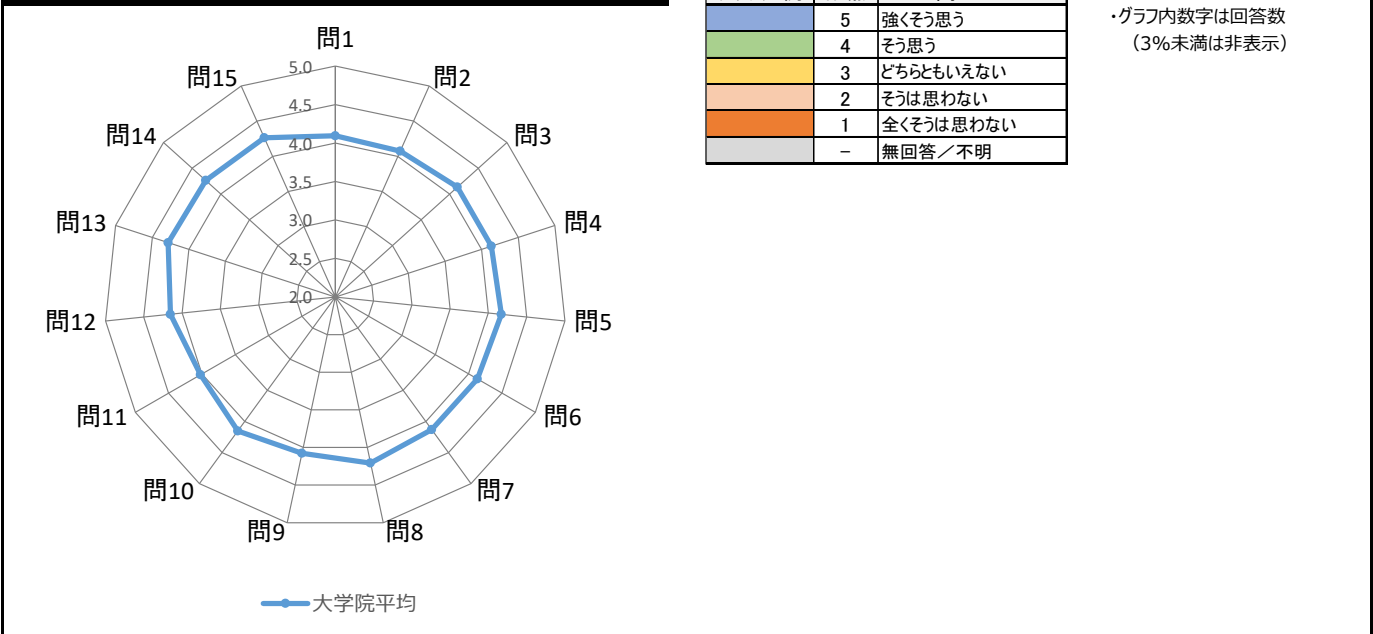
N50272	リプロダクティブ・ヘル スケア研究Ⅱ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が得られたことを確認いたしました。コメントもありがとうございます。ゼミによって進め方が多少違うのは、学生さんそれぞれの進捗や希望に合わせた対応ができるように柔軟性をもたせているのと（実習時期も異なる）、教員の業務内容や個々の専門性も異なっているので、一様にする（同じ時に同じ内容）ことは難しいが故かと思います。ゼミの回数や進め方のお約束は、シラバスへ定めていますのでご参照ください。シラバスに比べてうちのゼミの回数は多すぎる／少なすぎる、ゼミの進め方に関しても疑問・意見・感想がある場合には、担当教員や副指導教員もしくは科目責任者へまずは何なりとご相談ください。個別の事案に合わせて即時に対応・調整してけるとと思います。
N50408	助産病態生理学	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が得られたことを確認いたしました。外部講師の先生方より貴重なお話を得られたと思いますので、今後に活かしてください。
N50501	基礎助産学特講Ⅰ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が得られたことを確認いたしました。
N50503	基礎助産学特講Ⅱ-2	小林 丈人	アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆さんからの率直なフィードバックを真摯に受け止めております。 特に「ディスカッションの不足」および「レジメの視認性の悪さによる試験対策の難しさ」については、皆さんの学習モチベーションや理解度に影響を与えてしまったと認識しています。助産師を目指す上で避けては通れない重要な専門領域だからこそ、より学びやすい環境を整えるべきでした。次回からは「スライド・レジメのレイアウト見直し（図表の拡充と重要度の明示）」を行い、試験勉強に直結する構成へと改良します。また、リモート環境でも意見交換がしやすい仕組みを組み込み、双方向性を担保した講義を行い、可能な限り疑問をその場で解決できる仕組みを作ります。 いただいた意見を無駄にせず、より実践的でわかりやすい講義へとアップデートしていきます。貴重な声をありがとうございました。
N50563	助産管理	東 園子	授業改善アンケートへの回答をありがとうございました。皆さんのご意見も参考に、今後よりよい授業にしていきたいと思っています。 この授業が国家試験や今後の臨床において活かされることを願っています。

大学院		履修者数	67	回答率	
		回答数	紙	53	79.1%
			WEB	0	0.0%
					79.1%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	21	18	12	2			4.09
2	教員によるデモンストレーション／ファシリテーション(進行)は適切だった。	21	18	12				4.08
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	23	16	12	2			4.13
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	23	17	11				4.13
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	25	14	12	2			4.17
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	20	22	9	2			4.13
7	学生への指示や配慮は適切だった。	24	15	12				4.13
8	グループ等の人数は適切だった。	24	17	11				4.21
9	時間配分は適切だった。	19	20	13				4.08
10	教員の熱意が伝わってきた。	24	15	12	2			4.15
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	21	17	11	3			4.02
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	24	16	11				4.15
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	26	16	11				4.28
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	25	17	11				4.26
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	25	17	11				4.26
問1～15全問平均								4.15

■ 両学部平均



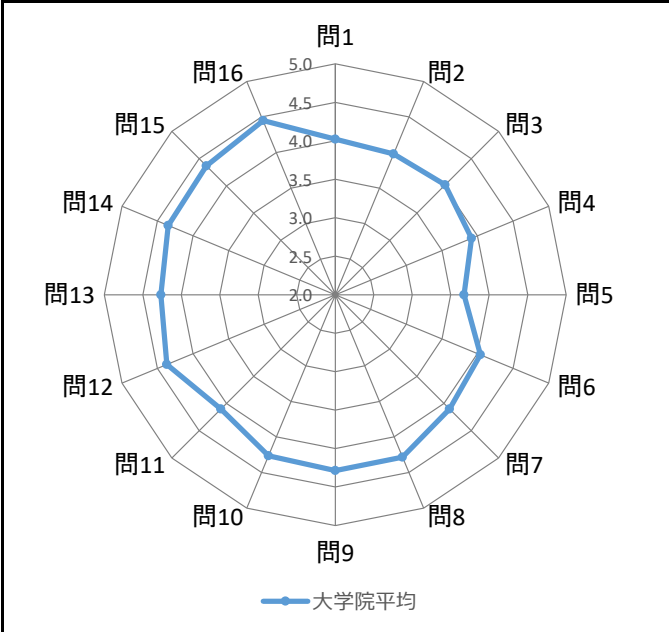
科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
N00151	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション演習Ⅰ	新田真弓	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、よい評価をいただけて安堵しました。
N00152	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション演習Ⅱ	新田真弓	コメントありがとうございました。研究を進めるにあたり、学年を超えてゼミの皆さんとともに効果的なディスカッションができていたようで良かったです。研究をまとめるにあたっても意欲的に取り組まれていましたので、サポートが役立って安堵しました。
N00272	リプロダクティブ・ヘルスケア演習Ⅱ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が高かったことを確認いたしました。課題研究を無事に収められて良かったです。
N50252	国際保健助産演習Ⅱ	笹川 恵美	カンボジアにおける国際保健助産学実習を振り返りながら、国際保健助産学の理解の向上を目的としますが、自己学習時間を効果的に使えるようにするなど、授業構成の改善を考えていきたいと思います。
N50551	実践助産学演習Ⅰ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。半数の方は習得感や満足度が得られたと感じ、半数の方はそうでもなかったという率直なご意見を確認しました。自分たちで実際の妊婦とパートナーの方々への健康教室を開催するということは、喜びもあったと思うのですが、現実的なことを様々考慮して修正し適切な対応を心がけていないと追いついていけないので、なかなか苦勞をして精一杯臨んでいたことを受け止めました。健康論や教育論を理解し実践していくことは、今後必要となってきますので、ここで得られた学びは今後活かしてください。
N50554	実践助産学演習Ⅳ	加藤千穂	ご回答ありがとうございます。概ね習得感や満足度が高かったことを確認いたしました。今後の実践に生かしていただければと思います。
N50555	実践助産学演習Ⅴ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が得られたことを確認いたしました。MC明けの3コマはきつかったかと思いますが（教員もきつい...）、教員が学部も大学院も担当しなければならない事情があり、時間割上、致し方なく連続コマ開催となっていますので、ご了承くださいませ。可能な限り連続コマは避けています。

大学院		履修者数	75	回答率	
		紙	49	65.3%	65.3%
		WEB	0	0.0%	

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	20	16	8	4			4.02
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	18	18	7	6			3.98
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	20	13	13	3			4.02
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	20	13	10	4	2		3.92
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	16	15	9	4	5		3.67
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	19	17	10	2			4.04
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	20	17	10				4.10
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	25	13	11				4.29
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	24	15	10				4.29
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	23	17	8				4.27
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	21	16	9	2			4.10
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	25	17	7				4.37
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	23	16	10				4.27
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	25	18	5				4.35
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	26	16	6				4.37
16	私は、体調管理に努めた。	26	19	4				4.45
問1～16全問平均								4.16

■両学部平均



グラフ凡例	配点	問1～16
	5	強くそう思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>

・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
N00161	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション実習Ⅰ	齋藤・新田	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、評価としては良好で安堵いたしました。
N00162	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション実習Ⅱ	齋藤・新田	積極的に実習されており、計画・実践・考察ともに素晴らしかったです。
N00282	リプロダクティブ・ヘルスケア実習Ⅱ	齋藤 英子	ご回答ありがとうございます。概ね、習得感や満足度が高かったことを確認いたしました。課題研究を無事に収められてよかったです。
N50261	国際保健助産実習	笹川 恵美	海外実習では、毎日ハードなスケジュールの中、日本とは異なる文化・気候・環境、そして治安状況のもとで実習を行いました。そのため、引率にあたっては、学生の安全確保を最優先に、国内実習とは異なる緊張感と責任をもって臨みました。学生自身が安全を意識して行動すること、また、受け入れ施設への礼儀を大切に、責任ある態度で実習することも重視しました。一方で、相談のしやすさや学びへの助言について、十分でなかったと感じた学生がいたことも受け止めています。引き続き、安全管理を徹底しながらも、より相談しやすい関わりと適切な助言を心がけていきたいと思っています。皆さんが無事に安全に実習を終え、国際的な視野を広げる貴重な経験ができたことを何より嬉しく思います。
N50571	助産学実習Ⅰ	新田真弓	ご回答ありがとうございます。コメントは特にありませんでしたが、教員の指導について、相談のしやすさや理解にあわせた助言などいくつかの項目でやや低い傾向が示されました。 今後はよりよい実習環境と指導体制となるよう、検討し改善に努めてまいります。
N50572	助産学実習Ⅱ	齋藤・新田	ご回答ありがとうございます。特段コメントはありませんでしたが、評価としては改善していた様なので、安堵いたしました。
N50576	助産学実習Ⅵ	齋藤・新田	具体的なご意見をお寄せくださりありがとうございます。指導者と教員、教員間の助言と支援の一貫性について課題があること、受け止めました。今後、改善をしていきたいと思っています。